

ここには、よりよい学校生活を送る上で、中学生として特に意識してほしいことを明記してあります。（学校生活を送る上で、ごく当然だと思われることまでは、明記していません。）お互いに気持ちよく安心して学校生活を送るために、お互いが守るべきことをきちんと理解して生活しましょう。

1 登校	・大きな声で、朝の挨拶をする。 ・8：30分のチャイムで自席に着いていないと遅刻になるので、余裕を持って登校する。 ・朝礼のときは8：30体育館整列完了なので8：20には登校する。 ・部活動の朝練習は7：00以降とし、8：10には終了する。 ・いかなる場合も自転車での登校は禁止です。 ・交通安全に十分気をつける。 ・道に広がって歩くなど、他の人の迷惑にならないように注意する。 ・途中で不審者らしき人に出会ったら「避ける・逃げる・助けを呼ぶ」この3つを実践する。 ・ブレザーを着用の場合は、必ずブレザーを着用して登下校する。 ・欠席、遅刻の場合は、保護者がオンラインにて届け出るか、直接学校に電話連絡をする。（朝は8：15までに） ・下駄箱は指定された場所以外は使用しない。また、下駄箱の上に鞆や靴など物を置かない ・遅刻して登校した場合は、直接教室には行かず、職員室により学年の先生に連絡をし、遅刻カードを記入、カードを持って先生と一緒に教室に行く。
2 再登校	・一度登校したら外出はしない。再登校の必要があるときは、担任の先生に申し出て許可をもらう。 ・部活動のための再登校や休日に登校する場合も、自転車の使用は禁止する。 ・平日、忘れ物等による再登校は、原則18：00までとする。
3 チャイム 着席	・毎時間の授業のチャイムで席に着き、授業の準備をして先生を待つ。先生が来られない場合は代表委員が職員室に呼びに行く。 ・音楽、技家、理科、美術、体育などの教科も休み時間中に移動を済ませチャイム着席を守る。 （＊10分休みは次の授業の準備時間です。遊び時間ではありません。） ・授業に遅れた時は、席に着く前に教科の先生に理由を申し出る。
4 休み時間	・休み時間は、次の時間の準備の時間とする。 ・トイレには、たまらない。用を足したら速やかにトイレから出る。 ・廊下では、走らない、たまらない、座らない。その他、他の人の通行の迷惑になることはしない。 ・他教室は、入室禁止です。 ・屋上には上がってはいけません。（屋上に向かう階段も含めて） ・他学年のフロアーに、行ってはいけません。 ・先生や来客の方に会ったら挨拶をする。

5 給食 昼休み	・4時間目終了後、給食当番は、速やかに給食の用意に取りかかる。（エプロン・三角巾を必ず着用する）他の人は手洗いを済ませたら、速やかに自席に着席し、ランチョンマットを敷いて給食の用意を待つ。 （4時間目終了後は、休み時間ではありません。従って、廊下で遊んだりしないように） ・校庭で遊ぶ際、借りたボールは責任を持って返却する。 （返却がなされない場合は、ボールの貸し出しそのものが中止になる場合があります） ・校舎裏・体育館裏は、立ち入り禁止です。 ・予鈴が鳴ったら速やかに教室に入り、次の授業の準備をして待つ。
6 最終授業	・その日の最後の授業が終わったら、速やかに帰り学活の準備をする。 （最後の授業終了後は、休み時間ではありません）
7 下校	・下校時刻を守る。 （活動のない人は帰り学活・清掃後すみやかに下校する） ・特別な理由で残留する場合は、担任または該当先生の許可を得る。 ・部活動後は教室に戻らず、すみやかに下校する。 ・最終下校時間は6：00です。 ・いかなる場合も自転車の使用は禁止です。 ・交通安全に十分気をつける。 ・道に広がって歩くなど、他の人の迷惑にならないように注意する。 ・途中で不審者らしき人に会ったら「避ける・逃げる・助けを呼ぶ」この3つを実践する。 ・寄り道をしたり、たまったりしないで速やかに家まで帰る。 ・最終下校後、忘れ物等で来校する際は、先生や施設管理員さんと連絡を取った上で、玄関のノートに必要事項を記入してから校舎に入ること。
8 持ち物	・必ず記名をする。（靴やブレザー、ズボン等にも） ・金銭は、持ってこない。（どうしても持ってくる必要のあるときには、朝のうちに、担任の先生に預ってもらう。） ・学習に関係のないものは学校に持ってこない。 （雑誌、携帯電話、時計、マンガその他） ＊朝読書のための本は許可されています。 ・かばんは、スクールバック・デイバック・スポーツバックとする。 （紙袋・ビニール袋は禁止です） ・カッターナイフ等は危険なので不要物として扱います。 ・授業で必要な教材は、原則として学校に置いて行ってもかまいませんが、 （ロッカーのみで机の中に入れない）自己責任とします。
9 職員室への 入室	・用事がある人だけ入る。（付き添いはいけない。） ・かばんを置いて、服装を正し、コート、マフラー等を取り「失礼します」「失礼しました」を言い、自分が誰で、何の用事かを告げること。 ・定期考査一週間前や成績処理中などは、職員室に入室できません。その際は、戸口で先生を呼ぶ。

10 保健室の利用	・保健室に行く際は、事前に先生から連絡カードをもらってから行く。 ・保健室で診てもらい、授業に復帰する際は、連絡カードを教科の先生に提示する。 ・保健室では静かにし、他の人に迷惑のかからぬようにする。 ・保健室の利用は先生がいるときに限られる。勝手に治療したり、医薬品を持っていったりしてはいけない。 ・体調が悪いときでも保健室での休養は、原則1時間とする。 (感染症が流行している状態の時は、保健室での休養はできない) ・早退する場合は担任、保健室の先生の許可を得る。また、帰宅した旨を学校に連絡する。
11 事務室の利用	・事務室への生徒だけでの入室は認めない。事務用品等で必要な物がある場合でも担任に申し出ること。学割が必要な場合も担任に申し出ること。直接事務室には行かない。
12 公共物	・大切に使う。(机、いす、掃除用具などは後輩に残していくものです) 万一、破損させた場合は、すぐに先生に連絡し、破損届けを提出する。故意による破損等の場合は、現状復帰してもらいます。 ・給食の食器類は大切に扱い、万一、破損させた場合は先生に連絡し、給食用の破損届けを栄養士の先生に提出する。 ・自分と直接関係がなくても公共物や施設の異常に気づいたら、すぐに先生に連絡する。 ・トイレは自分の教室に近いものを使う。 ・他の学年のフロアーに行くことは、禁止されています。教室移動の際も、出来るだけ、他の学年のフロアーを通らないようにする。
13 届け出	・事前に欠席や早退がわかっている場合は、オンラインにて連絡をする。また、体育の授業の見学等は、生徒手帳でのやりとりを原則とする。 ・早退した場合は、無事帰宅したことを学校に電話連絡する。 ・住所や家族に変更のあった場合は、すみやかに担任に届ける。 ・インフルエンザ等の伝染病にかかった場合は、担任に届けるとともに医師の許可が出るまでは登校しない。 ・事情により決められた服装や持ち物以外で登校するときは、生徒手帳にてやりとりをし、担任より許可を受ける。
14 校内美化	・すすんで校内美化に努め、自らの責任を果たそう。 ・清掃は、皆で協力して行い、帰り学活終了後すぐに取りかかる。終了後班長は、必ず清掃担当の先生に連絡しチェックしてもらってから解散する。 ・校内をきれいに保つため、上履きで外へ出ない。 ・清掃道具は大切に扱い、破損や不足があった場合は先生に届け出る。 ・美化委員は定期的に美化点検を行う。 ・自分が関係していなくても、破損箇所を見つけたらすぐに先生に知らせる。
15 集会	・朝礼、儀式、学年集会などの全体の集まりは、服装をただし、私語をやめ素早く整列する。(儀式的行事の際は、正式な服装とする)

1 6 災害時	・災害などが発生した場合は、放送をよく聞き指示にしたがって行動する。 ・放送による指示がない場合は、教室の先生の指示で行動する。 ・地震の際は、教室のドアを開け避難路を確保する。 ・避難場所が校庭の場合、校庭に出たら走って行動する。
1 7 その他	・休日に忘れ物等で登校する際は、電話連絡ができないので、登校し、施設管理員さんに許可を得て校舎内に入ること。

衣服について

衣替えは実施せず、以下に示す、6つのパターンの服装から、気候にあったものを選択して着用する。

- 1・半袖の白のポロシャツを着用する。（ワンポイント可）
- 2・半袖の白のワイシャツを着用する。
- 3・長袖の白のワイシャツを着用する。
- 4・長袖の白のワイシャツの上にブレザーを着用する。
- 5・長袖の白のワイシャツの上にベスト、その上にブレザーを着用する
- 6・長袖の白のワイシャツの上にセーター、その上にブレザーを着用する
 - *スカートの下に黒のタイツを着用してもよい（レギンス等は認めない）
 - *下は学校指定のズボンまたはスカートを着用
- ・セーター及びベストは、色が黒・紺・グレー、Vネック、無地で、裾や袖の広がっていないものとする。
- ・防寒着は、色が黒・紺・グレー、無地（ワンポイント可）。または部活動等で揃えて購入した物に限る。
- ・靴下は、白・紺・黒・グレーとする。（ワンポイントは可）
- ・ヘアゴムは、黒、紺、茶を使用する。髪飾りは使用しない。
- ・ベルトは黒、紺、茶系統の色とし、良識的な物とする。

着こなしに関すること

- ・セーターやベストは補助的に着用し、ブレザーの中に着ることとする。
（ただし、校内での活動中に体温調節等の理由により、一時的にブレザーを脱ぐ事は構いません。*登下校の際は上記の6つの服装に限る）
- ・ワイシャツの下に着るアンダーウエアやタンクトップは白等目立たないものとする。
- ・スカートの丈は膝頭を基準とする

髪型について

- ・中学生として常識的で清潔感のある髪型を心がける。パーマ、脱色、染色など加工はしない。ワックス等の整髪料も使用しない。

その他

- ・化粧はしない。（髪形と同様に加工しない）
（アイプチ・アイテープ・ピアス等も化粧です。）
- ・手袋・コート・マフラー・膝掛け等の防寒着は室内や朝礼時は着用しない。
- ・リップクリームは、色なし、においなしの物を使用する。
- ・汗ふきシートは、匂いのないものを使用する。（制汗スプレーは禁止です）
- ・鞆はスクールバック、デイバック、スポーツバックなど良識的な物を使用し、キーホルダー等は華美にならないようにする。
- ・靴のかかとを踏まない。

儀式の際の服装

始業式・終業式・修了式・離任式・入学式・卒業式等は正装とし、ネクタイ・リボンも着用、靴下は白色の無地のクルーソックスとする。髪の毛が肩にかかる場合は束ねる。冬は、Vネックのスクールセーターやベストをブレザーの中に着用しても良い。黒のタイツ着用も可。（入学式・卒業式はブレザー着用）ブレザー着用の場合はきちんとボタンをする。